

北部方面衛生隊（真駒内駐屯地）

【部隊の任務】

道内で発生した負傷者を各医療施設に搬送するとともに野外で病院施設を開設して負傷者に対して治療を実施します。

防災教育風景



インターシップ風景



企業説明風景



【部隊の特性・紹介】

有事において負傷者に対して医療を提供する野戦衛生のスペシャリスト集団です。

部隊では、医師、歯科医師、看護師、救命士、診療放射線技師、臨床検査技師、准看護師等の医療資格、自衛隊の装備品・医療資材等を管理・整備する衛生資材、衛生整備という自衛隊独自の資格保有者等で構成されています。

【部外広報の概要】

- 各学校の要望や参加者に併せた応急処置の体験・紹介
例：心肺蘇生法、止血要領の教育・体験、救急車の試乗等
- 令和5年度の実績
部外広報事業：9件（参加者延べ人員約500名）

【例1】部外広報（部隊見学）プラン 120分コース

時間計画	内容	概要
※10分	導入説明	教育内容の説明
※90分	1 止血法体験 2 心肺蘇生法体験 3 装備品説明	医療に関する教育及び実習を行い、応急処置要領を体験
20分	隊員との懇談	自衛隊の理解・促進を図る。

【例2】部外広報（部隊見学）プラン 240分コース

時間計画	内容	概要
例1 ※上記内容に同じ		
60分	担架搬送体験	自衛隊の装備品を体験
30分	施設案内	衛生隊が保有する装備品倉庫の見学
50分	講話及び懇談	自衛隊の理解・促進を図る。特に、衛生に関する分野に関して重点的に実施